



プレスリリース連絡先:  
[media@transnationalstrategy.com](mailto:media@transnationalstrategy.com)

## Transnational Strategy Group が 日米政策アドバイザーおよび事業拡大の取り組みを開始

～日米の中堅企業・大企業の相互の市場への参入、  
および両国の政策を取り巻く環境の理解・形成の支援の提供を目指して～

東京およびワシントン D.C.(2020 年 9 月 24 日) - グローバルビジネスおよび政策渉外のコンサルティング会社である [Transnational Strategy Group](#) 合同会社(以下「TSG」)は本日、日米の中堅企業や大企業がお互いの市場に参入し、政府の政策環境を理解および形成するための支援を行う、ユニークな新サービスを開始しました。「世界第 1 位と第 3 位の経済圏でのビジネスチャンス積極的に模索し追求したいと考えながらも、これまで迅速かつ効果的にそれを実現できていなかった日米企業が多数存在すると考えています。両国の事業展開と政策渉外において経験豊富な専門家が一体となり、結果を出せるようお客様に合わせたサービスを提供いたします。」と TSG プレジデントのダナ・マーシャルは述べています。

TSG ワシントン D.C.では、各業界に精通したビジネスと政策渉外の専門家たちが、効率的で質の高いサービスを提供しています。日本・北アジア業務主任トマス・センキン博士は、日米政治経済関係の権威として知られており、米国でビジネスを展開する日本企業向けのクライアントサービスチームを率いております。国務省外交官として 20 年以上務め、日本駐在外交官、国連大使や国務副長官のアジア問題アドバイザー等を歴任しました。また、富士通のワシントン D.C.オフィスの代表も務めました。国際戦略マーケティング上級ディレクターであるカルミン・D・アロイシオは、米国大使館商務部高官としてアジアをはじめ世界各国での任務を歴任しました。

日本上級アドバイザーのマーク・フオティは、東京を拠点に日本市場進出の支援を求めるクライアントにアドバイスを提供しています。マッキンゼーエリクソン、20 世紀フォックス、ユニバーサル・シティ・スタジオで上級職を歴任し、事業開発、マーケティング、戦略計画の管理を行ってまいりました。ティモシー・ラングリーは、日本特有の規制環境における問題解決に尽力し、日本における TSG の戦略的パートナーでもある公共政策関連コンサルティング会社の株式会社 LANGLEY ESQUIRE の代表です。

*Transnational Strategy Group* 合同会社 (TSG) は、グローバルビジネスと政策渉外のコンサルティング会社です。東京やワシントン D.C.、その他主要なビジネスの中心地にオフィスを構え、市場参入、政策渉外、政治リスク管理、その他に関するサービスを、産業界や政府の元幹部が提供いたします。

以上

Transnational Strategy Group 合同会社  
4401-A Connecticut Ave., N.W. Suite #348  
Washington, DC 20008 USA  
<https://transnationalstrategy.com>  
[info@transnationalstrategy.com](mailto:info@transnationalstrategy.com) | ワシントン D.C.: 202-320-5499 | 東京: 080-3414-6642